

堅穴建物跡の一部を調査しました！（新田遺跡第5次調査）

令和6年6月3日（月）～6月13日（木）までの間、新田遺跡第5次発掘調査を行いました。



調査区 全景



第1号堅穴建物跡 遺物出土状況①

新田遺跡は、深谷市岡地内に所在する遺跡です。過去の調査では、堅穴建物跡や掘立柱建物跡、井戸跡などが確認され、土師器・須恵器片が出土しています。

本調査では、堅穴建物跡2軒、土坑5基、ピット5基が検出されました。堅穴建物はいずれも一部分のみの検出でしたが、第1号堅穴建物からは比較的状态の良い遺物が検出されました。

出土した土師器や須恵器の特徴を踏まえると、この堅穴建物跡は9世紀～10世紀に属するものと考えられます。



第1号堅穴建物跡 遺物出土状況②



調査風景